

6月5日 環境の日

6月は環境月間です



6月5日は環境の日です。

これは、1972年6月5日にストックホルムで開催された国際人間環境会議を記念して定められたものです。国連では、6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本でも環境基本法(平成5年制定)において「環境の日」と定められています。

また、平成3年度から当時の環境庁の主唱により、6月の1か月間が「環境月間」とされ、全国でさまざまな行事が行われています。

この機会に地球環境について考え、環境にやさしい暮らしを始めてみませんか。

ごみ減量の取り組み

取り組み1 リサイクルを進めましょう!

ごみの減量とリサイクルは、



分別して出された資源ごみ

もっとも身近な環境保護活動のひとつです。生ごみの水切りをしっかりと行うことや、新聞やチラシ、紙パック、菓子箱、封筒、トイレットペーパーの芯などを資源物として出すことは、ごみの減量やリサイクルの第一歩です。粗大ごみなどを出す際も、町の「譲ります」譲ってください(リサイクルコーナー)の利用や、リサイクルショップに相談して再利用するように心掛けましょう。

取り組み2 「マイバッグ運動に」取り組みましょう!

マイバッグ運動は、レジ袋の過剰な使用から、繰り返し利用できる買い物袋の使用に切り替えることで、ごみの削減や、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減、レジ袋の原料となる原油の節約などを目的としています。買い物には、繰り返し使えるマイバッグを持参するようにしましょう。



マイバックキャンペーン運動の様子

温暖化防止の取り組み

取り組み1 「CO2の削減に」取り組みましょう!

地球温暖化を防止するためには、①エコ製品を選ぶ②過剰包装を断る③電気のプラグをこまめに抜く④自転車を活用する⑤自動車のアイドリングストップを実践するなど、まずは身近なことから取り組みることが大事です。

その一環として、開成町では、家庭から排出される二酸化炭素の排出量を確認できる「省エネ家計簿」を作成し、多くの町民の方に利用していただいています。

我が家の省エネ家計簿(提出用)

項目	4月		5月		6月	
	1日	2日	1日	2日	1日	2日
電灯	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
テレビ	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
冷蔵庫	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
エアコン	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
給湯	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
その他	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
合計	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05

省エネ家計簿



データを記入した省エネ家計簿を町に提出してもらいます。町で町内各家庭から提出されたデータを集計し、家計簿を利用して世帯の平均値を算出、グラフ化して、皆さんにお知らせします。

これにより、自宅の省エネの取り組み状況を把握することができ、提出されたデータは、個人を特定できないよう集計します。

この機会にぜひ皆さんもご利用ください。省エネ家計簿は環境防災課の窓口で配布しています。町ホームページからダウンロードもできます。



昨年の役場の緑のカーテンの様子

これから夏に向けて緑のカーテン(壁面の緑化)でエアコンの使用を控えることもCO2削減に効果があります。直射日光が当たる場所と緑のカーテンの裏で温度を比較すると、10度近く違うことがあります。

【県の補助額】

公称最大出力1kW当たり2万円

上限7万円

【町の補助額・受付件数】

補助額：公称最大出力1kW当たり1万5千円

上限6万円

(予算の範囲内において補助します)

受付件数：20件(先着順)

※県へ補助申請をするためには、町への申請が必要となります。国へ補助申請する場合は、太陽光発電普及拡大センターへ直接お申し込みください。

太陽光発電普及拡大センター
043-239-6200

詳細は環境防災課までお問い合わせください。

環境防災課

84-0314

国・県、町から補助を受けられる「太陽光発電システム」を導入しませんか！
国・県・町では、一般住宅において太陽光発電システムを導入する場合の費用を補助しています。

【国の補助額】
公称最大出力1kW当たり7万円

アナライズ・かいせい

今年(2010年)は、5年に一度の国勢調査が行われます。統計調査は、あまりなじみのないものと感じられるかもしれませんが、私たちの暮らしに密接にかかわっています。広報かいせいでは、さまざまな統計データから開成町のいろいろな姿をご紹介します。

企画政策課 ☎84-0312

第6回 あぜ道のあじさいで、町おこし!

■神奈川県を訪れる観光客が増えています

平成20年(1月~12月)に神奈川県を訪れた観光客数は、1億7118万6千人で、日帰り客数は1億5725万人、宿泊客数は1393万6千人でした。

観光客数の推移を見ると、平成17年が1億6115万8千人、その後、左の表のとおりとなっており、4年連続過去最高を更新しています。

【ランキングかながわ(地域編)】統計指数でみる神奈川県

(単位：千人)

	日帰り	宿泊	計
平成17年	148,404	12,754	161,158
平成18年	151,587	13,499	165,086
平成19年	156,377	13,616	169,994
平成20年	157,250	13,936	171,186

■開成町は第28位

平成20年の市町村別の日帰り客数は、第1位横浜市(3739万8千人)、第2位鎌倉市(1901万7千人)、第3位箱根町(1595万人)

…第28位開成町(31万3千人) …第31位綾瀬市(11万2千人) 第32位座間市(9万8千人) 第33位海老名市(6万3千人)となっています。

開成町は平成19年は第28位(29万9千人)でしたので、順位は変化していませんが、日帰り客数が増加しています。

【県勢要覧より】

■あじさい祭の来訪者も増加中!

毎年6月に行われる開成町のあじさい祭には、近隣市町村だけでなく、県外からも多くの来訪者があります。来訪者数は、昭和63年(第1回)は9千人でしたが、左の表のとおり、今では20万人を超えるほどになりました。年によって多少の減少はありますが、全体的に増加し続けています。今年も楽しみどころ満載のあじさい祭に、ぜひご来場ください。

■あじさい祭来訪者数 (単位：人)

第1回(昭和63年)	9,000
第11回(平成10年)	164,000
第21回(平成20年)	173,000
第22回(平成21年)	211,000

(実行委員会調べ)